

平成30年 愛知県の全産業死亡災害一覧

確定版

愛知労働局 労働基準部 安全課

	発生月 発生時間	業種	労働者数	被災者 職名	年齢	経験	事故 の型	起因物	災害状況
1	1月 14:00 ～14:30	清掃・と畜業	10 ～29	作業員	60代	20年	はさま れ・巻 き込ま れ	その他 の一般 動力機 械	産業廃棄物用の粉砕機を使用して作業していたところ、異物が処理されず停止する不具合が生じたため、被災者が粉砕機内の異物を取り除こうと入ったところ、同粉砕機が動き始め、巻き込まれたもの。
2	2月 11:30 ～12:00	建設業	1 ～9	作業員	20代	4月	はさま れ・巻 き込ま れ	掘削用 機械	工事現場において、無資格者が運転するドラグ・ショベルの後退時に左側のクローラで轢かれたもの。
3	1月 9:30 ～10:00	製造業	1 ～9	作業員	60代	44年	はさま れ・巻 き込ま れ	その他 の一般 動力機 械	工場内において、梱包機を使用して綿材料の梱包作業を行っていたところ、同機に頭部を挟まれたもの。
4	2月 11:30 ～12:00	建設業	1 ～9	作業員	60代	12年	はさま れ・巻 き込ま れ	その他 の建設 機械等	道路ほ装工事において、切削されたほ装道の状況を屈んで接写撮影していたところ、清掃作業のため後退してきた路面清掃機の右後輪にひかれたもの。
5	3月 11:00 ～11:30	建設業	1 ～9	作業員	30代	14年	墜落、 転落	通路	マンション新築工事において、部材を台車に乗せ、低姿勢で移動していた被災者が、躯体端より地上まで墜落したもの。
6	3月 14:30 ～15:00	建設業	10 ～29	作業員	40代	28年	おぼれ	屋根、は り、も や、け た、合 掌	棧橋を支える鋼管杭の塗装のために組まれたつり足場の解体作業中、強風にあおられて、棧橋を構成する梁から墜落し溺死したもの。
7	4月 4:00 ～4:30	運送業	100 ～299	運転者	40代	5年	交通事 故(道 路)	トラック	名古屋市内でトラックに商品を積み込んでから、浜松市内の納品先へ向け走行中、高速道路で前方大型車へ追突したもの。
8	5月 6:00 ～6:30	商業	1 ～9	配達員	70代	14年	交通事 故(道 路)	トラック	新聞配達ためバイクで県道を走行していたところ、右折しようとしたトラックに轢かれたもの。
9	5月 11:00 ～11:30	製造業	1 ～9	作業員	60代	50年	墜落、 転落	クレーン	事業所内にてクレーンのホイスト交換作業中、クレーンで吊り上げた足場の上から約5メートル下の地面に転落したもの。

	発生月 発生時間	業種	労働者数	被災者 職名	年齢	経験	事故 の型	起因物	災害状況
10	6月 9:00 ～9:30	商業	1 ～9	整備工	70代	50年	墜落、 転落	はしご等	トラックのウイング式荷台の屋根の補修作業を終えた後、トラックに立てかけられた脚立を伸ばしたはしごで降りようとしたところ、はしごが倒れたため地上に墜落したものの。
11	6月 16:00 ～16:30	商業	1 ～9	管理者	60代	5年	破裂	その他の圧力容器	自家水道施設として井戸水を電動ポンプにより貯水する屋外の圧力タンクにおいて、前日に発生した断水状況を被災者が点検していたところ、圧力タンクが突然破裂し弾き飛ばされたもの。
12	5月 9:00 ～9:30	製造業	1 ～9	作業員	40代	1月	崩壊、 倒壊	金属材料	事業場内において、平置きされた荷を、作業スペースの確保のため3段(約3m)に積み上げ、その横で部材のペンキ塗りをしていたところ、積み上げた荷が崩れ落ち、被災者2名に荷が激突し、1名が重傷、1名が軽傷を負ったもの。その後、重傷者の容態が悪化し死亡した。
13	7月 9:00 ～9:30	運送業	10 ～29	運転者	50代	8月	交通事故(道路)	トラック	配送先の工事現場で重機を降ろしたあとの帰路において、緩い左カーブを直進し、山の法面に衝突したものの。
14	7月 16:00 ～16:30	その他の事業	100 ～299	営業	40代	15年	交通事故(道路)	トラック	自動車道のインター付近にて、渋滞のため停車中、後方よりトラックに追突されたもの。
15	7月 9:30 ～10:00	製造業	1 ～9	作業員	50代	13年	崩壊、 倒壊	荷姿の物	工場内で鉄骨7本を玉掛けし橋形クレーンにて移動させ、作業台に降ろしたところ、当該鉄骨が被災者側へ倒れ、作業台の梁と鉄骨に腹部を挟まれたもの。
16	7月 10:30 ～11:00	建設業	1 ～9	作業員	50代	12年	はさま れ、巻 き込ま れ	掘削用 機械	掘削現場において、被災者がダンプトラックの運転席に乗るため、ドラグ・ショベルとダンプトラックの間を通った際、運転を始めたドラグ・ショベルが掘削溝に落ち、ドラグ・ショベルのアームとダンプトラックのあおりに頭部及び胸部を挟まれ死亡したものの。
17	7月 14:30 ～15:00	建設業	1 ～9	作業員	40代	30年	高温・ 低温の 物との 接触	高温・低 温環境	屋外の配管修理工事において、新規の配管を溶接で取り付ける作業をしていた被災者は、溶接作業終了後に体調不良を訴え休憩していたところ、心肺停止状態となったため病院へ搬送されたが、熱中症により翌日死亡したものの。
18	7月 21:30 ～22:00	製造業	300 ～	管理者	40代	10年	墜落、 転落	開口部	工事業者による工事中、被災者は架台の腐食状況を確認するために現場に立ち入り、設備が撤去された開口部から少し下にある架台を覗き込んでいたところ転落したものの。
19	7月 13:30 ～14:00	保健衛生業	30 ～49	指導員	50代	6年	おぼれ	水	施設が恒例行事として開催したレクリエーションにおいて、沖に流された浮き輪を泳いで取りに行った被災者が溺れたもの。

	発生月 発生時間	業種	労働者数	被災者 職名	年齢	経験	事故 の型	起因物	災害状況
20	7月 18:00 ～ 18:30	製造業	50 ～ 99	作業員	50代	13年	墜落、 転落	作業床、 歩み板	被災者は、工場の屋根裏にてダクト工事前準備中に歩み板を踏み外し墜落したものの。
21	8月 9:30 ～ 10:00	製造業	10 ～ 29	技術者	40代	29年	崩壊、 倒壊	石、砂、 砂利	砕砂のストックヤードの下部に設置された排出用ホッパーゲートの交換のため、ストックヤード内に入り、ホッパーゲート付近の砕砂をスコップ等で除去する作業を行っていた。当該除去作業が終了し、ストックヤードから出ようとしたところ、ストックヤードに残っていた砕砂が崩壊したため、崩壊した砕砂に被災者が埋まり、死亡したものの。
22	8月 7:00 ～ 7:30	製造業	300 ～	作業員	40代	14年	高温・ 低温の 物との 接触	高温・低 温環境	ワークセット作業と品質抜取検査を行っていた被災者は、休憩所付近でふらついているのを発見され、救急車で病院に搬送されたが、死亡したものの。
23	8月 14:30 ～ 15:00	製造業	1 ～ 9	作業員	60代	26年	墜落、 転落	階段、棧 橋	階段下で被災者が倒れていたため、救急車で病院に搬送したが死亡したものの。
24	7月 8:00 ～ 8:30	水運業	10 ～ 29	管理者	60代	9年	おぼれ	水	定期船のスクリューから異音がするため、潜水作業により状況確認及び修理するため、ダイバー2名で潜水を行うことにした。被災者が先に入水し、遅れてもう一人入水したが、水中で被災者の姿が見えないため周辺を探したが見つからず、20分後に約10m離れた場所に浮かんでいるところを発見されたものの。
25	7月 4:30 ～ 5:00	製造業	300 ～	作業員	40代	12年	はさま れ、巻 き込ま れ	コンベア	フィルムロールを梱包するラインにおいて、コンベアと倒立機(コンベアで運搬されたフィルムロールを立て起こす機械)との間に被災者が頭から胸部にかけて挟まれたものの。
26	8月 16:30 ～ 17:00	製造業	300 ～	作業員	50代	20年	高温・ 低温の 物との 接触	高温・低 温環境	終業時間前の労働者が、事業場内更衣室前の廊下の壁にもたれかかり、朦朧とした状態で発見され、救急搬送されたが、搬送先の病院で死亡したものの。
27	8月 21:30 ～ 22:00	その他の事業	10 ～ 29	その他の職種	40代	6年	交通事 故(道 路)	乗用車、 バス、バ イク	労働者が、会社に戻る際、青信号で交差点に進入したところ、赤信号を無視した乗用車が横方向から進入し、衝突されたものの。
28	8月 12:00 ～ 12:30	製造業	300 ～	技術者	50代	0年	交通事 故(道 路)	乗用車、 バス、バ イク	海外出張中に乗用車で移動中、交差点を直進した際、信号無視の相手車両が自車の左側後部に激突し、後部座席に乗車していた被災者が車外へ投げ出され、頭部を強打したものの。
29	9月 14:00 ～ 14:30	その他の事業	10 ～ 29	技術者	40代	26年	はさま れ、巻 き込ま れ	エレベ ータ、リフ ト	エレベーターの検査中、隣接するエレベーターの異音確認と対処を行うこととした。被災者は、異音確認のため昇降路ピット内に入りかご内の補助者に対し、通常運転で2階まで上昇するよう指示し、補助者が通常運転で2階に上昇させたところ、被災者は下降してきたカウンターウェイトと壁面との隙間に頸部をはさまれたものの。

	発生月 発生時間	業種	労働者数	被災者 職名	年齢	経 験	事 故 の 型	起因物	災害状況
30	9月 16:30 ～ 17:00	建設業	10 ～ 29	作業員	60代	30年	激突され	機械装置	設備の更新において、設備を搬出するため当該設備前面に設置されていた搬送コンベアを切り離して移動させていたところ、搬送コンベアが転倒し、その下敷きとなったもの。
31	9月 3:30 ～ 4:00	運送業	10 ～ 29	運転者	40代	9月	交通事故(道路)	トラック	自動車道下り線において、走行車線を走っていた大型トレーラーが、2時間前に発生した玉突き事故により最後尾で停車していた大型トラックに追突した。追突した大型トレーラーを運転していた労働者が死亡したものの。
32	9月 16:30 ～ 17:00	製造業	30 ～ 49	作業員	40代	4月	飛来、落下	金属材料	工場にて、出荷前製品置場の金属製ラックの中に、盤木を介して4段積みされた丸鋼の最上段の丸鋼1本が転がり落ち、そばにいた労働者が下敷きとなったもの。
33	10月 16:30 ～ 17:00	製造業	100 ～ 299	作業員	40代	16年	飛来、落下	クレーン	建築用鉄骨をクレーンにて、構内運搬用のトラック荷台に4本積み込む作業中、最後の1本を積み込み、玉掛け用ワイヤロープを外し、フックを巻き上げたところ、当該鉄骨が崩れ、落下し、橋形クレーンを運転していた被災者が当該鉄骨と、背後に積まれていた鉄骨に胸部等を挟まれたもの。
34	2月 9:00 ～ 9:30	運送業	50 ～ 99	管理者	30代	4年	その他	起因物なし	午前0時に出社した被災者が、午前8時ごろに事業場内で倒れているのが発見されたもの。
35	10月 4:30 ～ 5:00	商業	30 ～ 49	配達員	60代	2年	交通事故(道路)	乗用車、バス、バイク	新聞配達中の原付が右折する際に、対向の直進車両と衝突したものの。
36	10月 17:30 ～ 18:00	建設業	1 ～ 9	技術者	40代	1年	はさまれ、巻き込まれ	掘削用機械	造成工事現場内において、盛土の上を小型ドラグ・ショベルで移動中、盛土が削られた箇所にクローラが落ちたため同ドラグ・ショベルが回転しながら前のめりに転倒し、振り出された被災者がヘッドガードではさまれたもの。
37	5月 17:00 ～ 17:30	製造業	50 ～ 99	作業員	50代	32年	交通事故(道路)	乗用車、バス、バイク	自転車に乗り、工場より本社へ向かう途中で乗用車にはねられたもの。
38	11月 9:30 ～ 10:00	製造業	50 ～ 99	作業員	50代	5年	はさまれ、巻き込まれ	コンベア	コンベアの水洗作業中、コンベアとの接触防止用の柵を乗り越え、コンベア上に立ち入っていた被災者が、間欠起動したコンベアに巻き込まれたもの。
39	11月 17:00 ～ 17:30	製造業	1 ～ 9	作業員	50代	4年	交通事故(道路)	トラック	県道において、被災者の運転するフォークリフトと他の事業場の労働者が運転するトラックが衝突したものの。

	発生月 発生時間	業種	労働者数	被災者 職名	年齢	経験	事故 の型	起因物	災害状況
40	11月 12:00 ～ 12:30	製造業	10 ～ 29	作業員	60代	9年	はさま れ、巻 き込ま れ	その他 の装置、 設備	被災者が、キャスター付きホッパーを人力で屋外に運んでいたところ同ホッパーが転倒し下敷きになったもの。
41	11月 11:00 ～ 11:30	製造業	1 ～ 9	作業員	20代	1月	飛来、 落下	玉掛用 具	被災者は、工場内で建築用鉄骨をハッカーで玉掛けし、天井クレーンで吊り上げ、作業架台に降るした。被災者が当該鉄骨よりハッカーを外したところ、当該鉄骨が被災者方向に落下したため、下敷きになったもの。
42	11月 10:30 ～ 11:00	製造業	300 ～	技術者	50代	26年	交通事 故(道 路)	トラック	被災者が、横断歩道を歩いていたところ南方向から直進してきたトラックにはねられたもの。
43	12月 8:30 ～ 9:00	建設業	10 ～ 29	作業員	60代	8月	崩壊、 倒壊	建築物、 構築物	個人宅の解体作業を行っていたところ、土壁が倒壊し、被災者が下敷きとなったもの。
44	12月 0:00 ～ 0:30	建設業	10 ～ 29	作業員	30代	18年	はさま れ、巻 き込ま れ	その他 の建設 機械等	ずい道工事において、切羽で火薬充填用の孔をドリルジャンボを用いて削孔していたところ、被災者が着用していた作業服のフードが当該ドリルジャンボの先端にあるロッドに巻き込まれ、窒息したもの。
45	5月 7:30 ～ 8:00	貨物取扱業	100 ～ 299	作業員	60代	25年	その他	起因物 なし	物流業務に従事していた被災者が、事業場内において、フォークリフトに乗って意識を失っているところを他の労働者に発見されたもの。
46	4月 15:30 ～ 16:00	建設業	50 ～ 99	技術者	50代	20年	その他	起因物 なし	工事現場において、歩道にアスファルトの亀裂を発見した被災者が、しゃがんで亀裂の入った箇所を砂で埋める作業を行っていたところ、突然前のめりに倒れたもの。